

地元の声 ～農業農村整備の効果～



事業名：農山漁村振興交付金
（情報通信環境整備対策）施設整備事業
地区名：井野目堰（いのめぜき）地区
所在地：福島県福島市
事業概要：遠方監視・
遠隔操作設備工 1式
（受益面積 154ha）



事業内容

取水堰の遠方監視・遠隔操作設備の整備
→ 取水操作の省力化

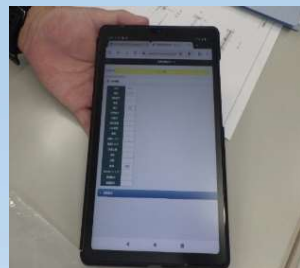


クマやイノシシ、
落石の危険あり

整備前（山間の管理用道路約400mを徒歩で往復）



整備後（取水ゲート）



遠隔操作端末
で取水ゲートを操作

地元の声（生産者や施設管理者へ取材）

福島市土地改良区（施設管理者）

事業の効果

- ・整備前は堰守が二人体制で山間の管理用歩道約400mを往復し取水堰の管理を行っていたが、遠隔操作で取水ゲートの開閉を行うことができるようになった。
- ・管理用歩道は降雨時や夜間は事故の危険が高まる。また、クマやイノシシへの遭遇や落石事故に巻き込まれる危険があったが、現場に行く頻度が少なくなり危険が減った。
- ・大雨時は被害防止のため取水堰を全閉としているが、用水路周辺の住宅地等で道路冠水や床下浸水等の被害が発生すると取水堰の操作を適切に行っていたか問われる状況にあった。適切に対応していても証明する方法が無かったため対応に苦慮していたが、整備後は操作記録を示すことが可能となった。
- ・遠方監視によって、リアルタイムで現地の状況を確認でき、状況に合わせた操作が容易になった。

（効果）移動時間＋作業時間が約 1 時間減

労力軽減のほか、管理者の精神的負担の軽減にも
つながっている！



水位計



隧道内
電波レベル計



監視カメラ